

# 地域別懇談会 プログラム

第1回 地域別懇談会 11月27日(日) 10時～

1 地域の現況の説明

(1) 位置と地勢 (2) 人口と世帯ほか

2 地域の課題

地域の課題を出す  
※ 地域概要書の「3 市民意識調査」のデータを参考にする

3 資源の発掘

現在行っている地域活動、自慢できる資源、次の世代に引き継いでいきたいモノ・コトを考える

第2回 地域別懇談会 12月18日(日) 10時～

4 将来ありたい地域の姿

「地域のありたい姿」(みんなであげざしい地域のイメージ)を考える

第3回 地域別懇談会 H24年1月22日(日) 10時～

5 具体的な取組みの掘り下げ

「地域のありたい姿」を実現するために、どんなことをしていきたいかを考える

6 地域のキャッチフレーズ

各班でまとめた「地域のありたい姿」(複数)をもとに、班ごとに「地域のキャッチフレーズ」をまとめる

以下、次年度以降

- 第3回懇談会でまとめた「地域のキャッチフレーズ」(3班分)を1つのキャッチフレーズへ集約する。
- 地域へ地域別構想素案を示し、内容について地域と合意形成を図る。

## 《地域別構想のイメージ(骨子案)》

① 地域のキャッチフレーズ

(例) 伝統が息づき、交流と活力のある●●地区

② 地域の現況

- (1) 位置と地勢
- (2) 人口と世帯

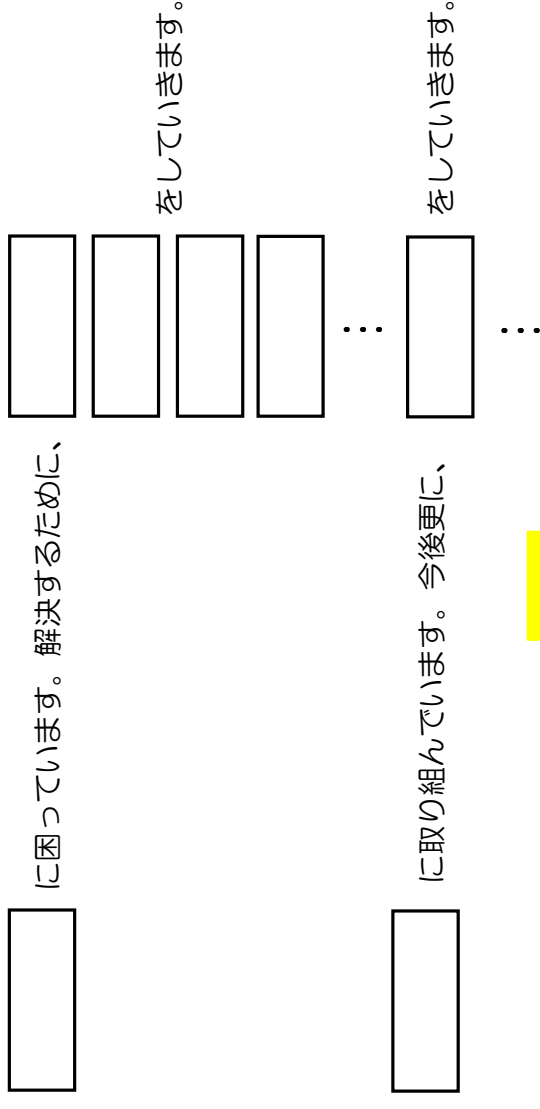
③ 地域力

地域の活動や地域の資源など

④ 地域の困ったこと(課題)と地域ができること(解決方策)

【イメージ】

●●地区の方向性 (弱みの克服と強みの伸長を記述)



⑤ 地域のありたい姿

将来ありたい  
地域の姿

～なまち

～なまち

～なまち

～なまち

## 懇談会のルール

- ① 人の話を聞くときは ふむふむと
- ② ナンバーワンより オンリーワン
- ③ 紙に書くときは ペンを使って大きな文字で

# 地域概要書：多田東小地域

## 1 地域の基本的な状況

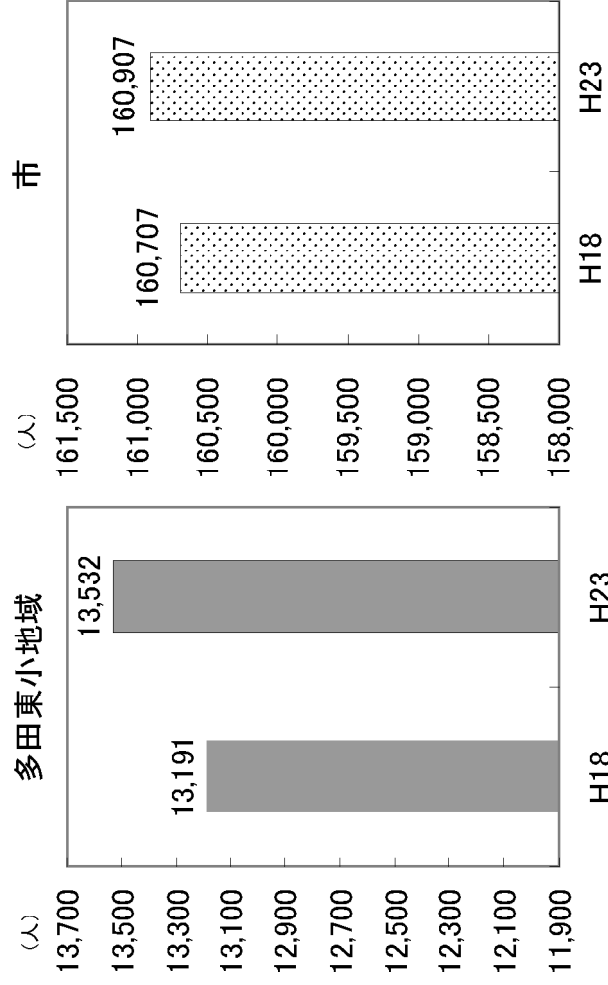
### 位置

市の東部に位置しています。



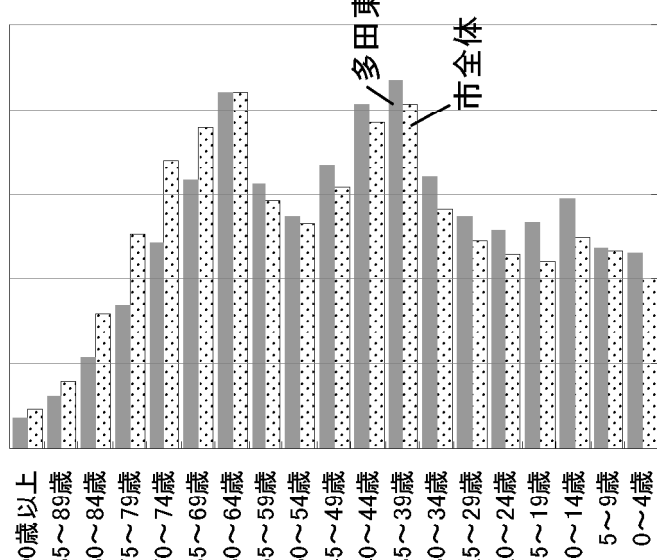
### 人口の変化

5年間で、2.6% (341人) 増加しました。一方で市全体では、0.1%増加しています。



### 年齢別人口構成

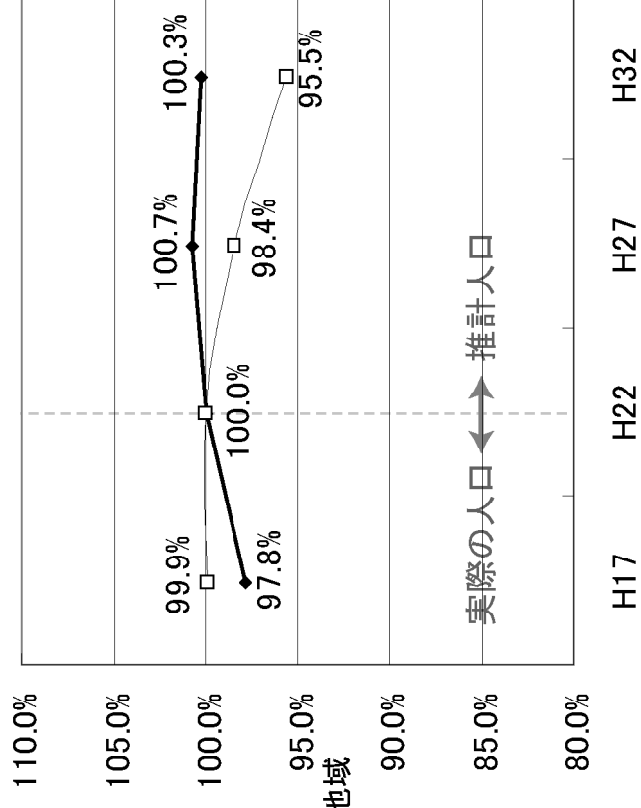
人口を年齢別にみると、35～39歳が最も多く、続いて60～64歳が多くなっています。



※人口全体を分母とする割合で表示 (H23住民基本台帳)

### 地域の将来人口推計

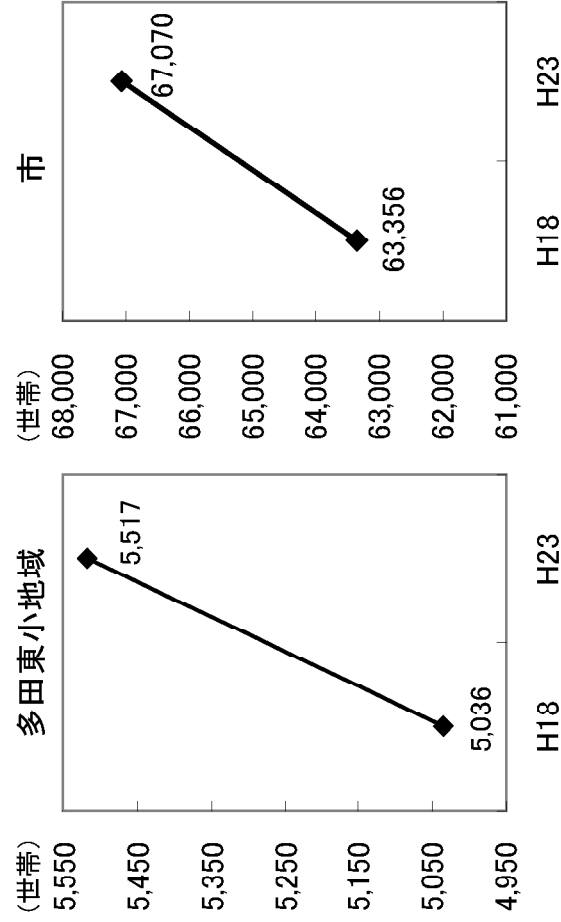
地域の将来人口は、10年後には40人程度 (0.3%) 増加する可能性があります (推計)。



—●— 多田東小地域 □—市

### 世帯数の変化

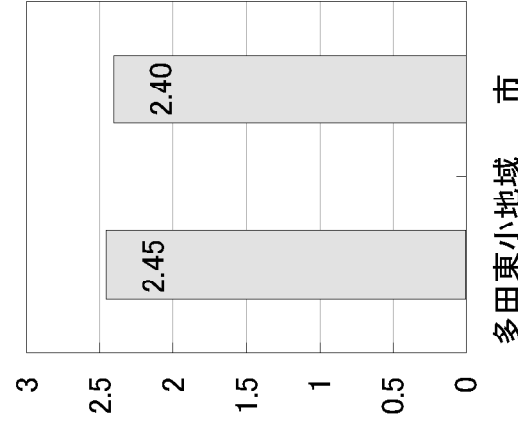
世帯数は、5年間で9.6%増加しています。市全体では約6%増加しました。



(住民基本台帳)

### 平均世帯人員

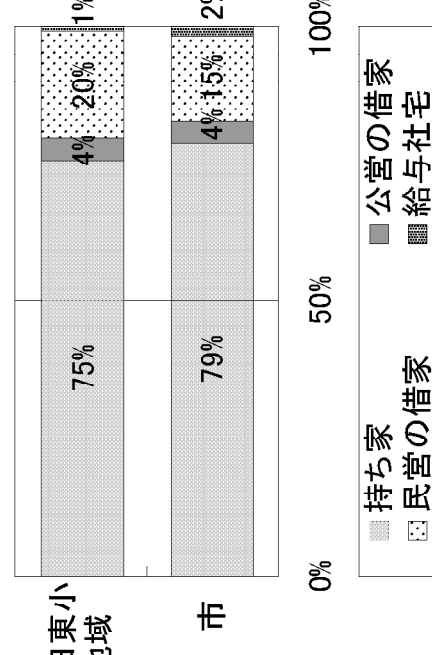
世帯あたりの人口は、2.45人となっています。



(H23住民基本台帳)

### 住宅の所有

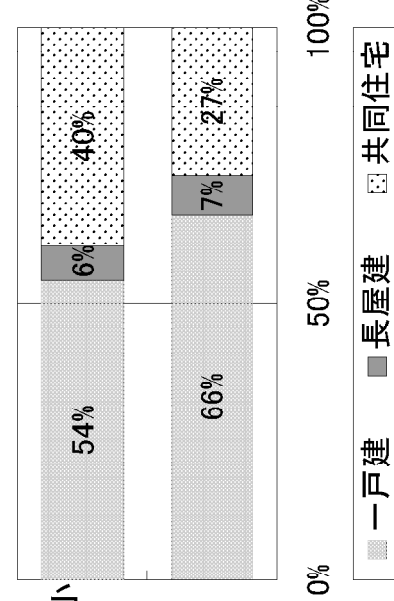
市平均と同様に、持ち家の割合が大きくなっています。



(H17国勢調査)

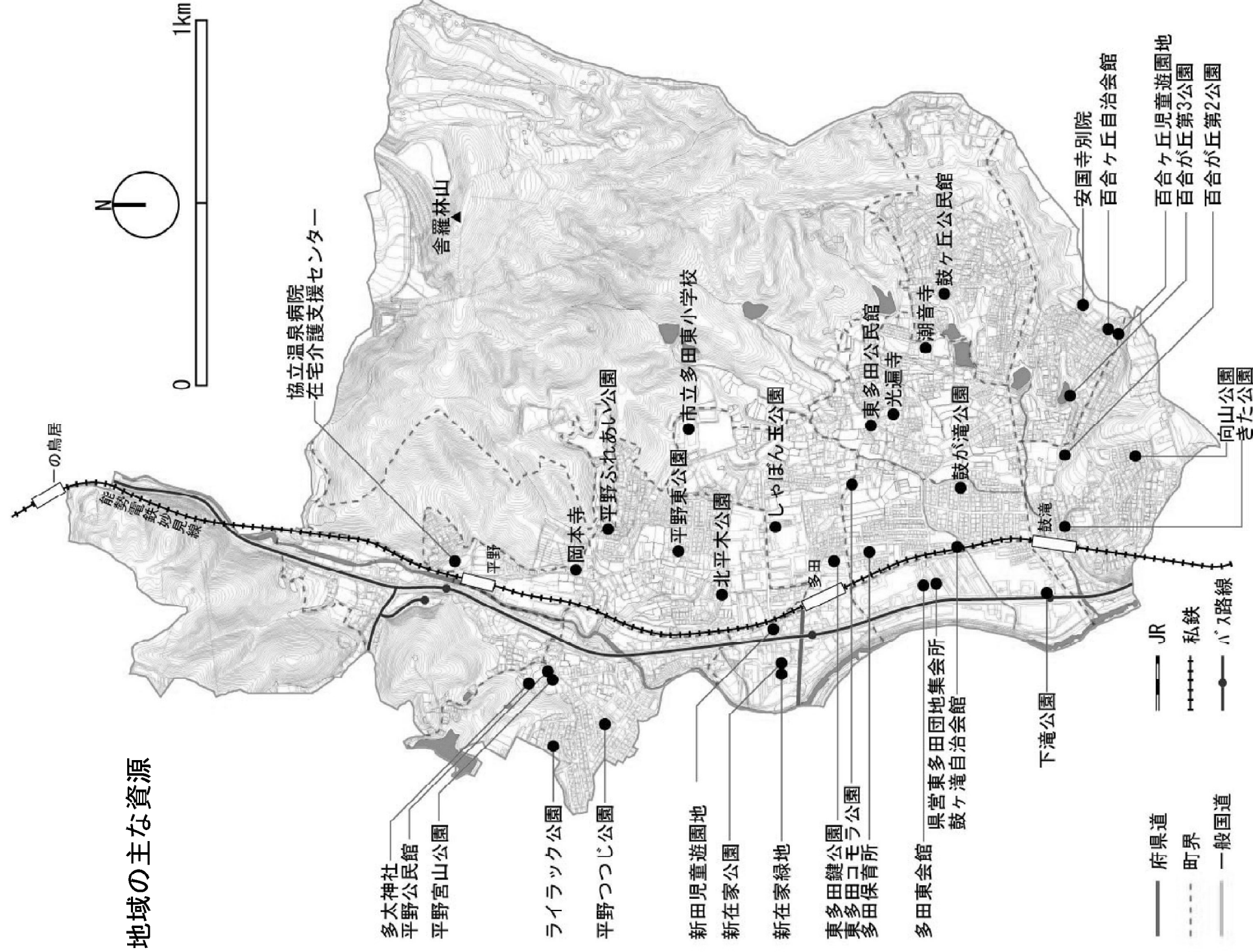
### 住宅の建て方

市平均よりも、共同住宅の割合が大きくなっています。



(H17国勢調査)

地域の主な資源



- ・地域の南側を猪名川が流れています。
- ・能勢電鉄平野駅、多田駅、鼓滝駅があります。
- ・国道173号が地域の西部分を走り、バスが通っています。
- ・保育所などの福祉施設があります。
- ・多田東小学校があります。
- ・多田東会館などの会館があります。
- ・公園、緑地、児童遊園地が19カ所あります。
- ・多太神社、岡本寺、光遍寺、潮音寺、安国寺別院があります。

・夏には納涼祭、秋には大運動会や文化祭が催されています。  
 ・そのほか、ちびっこ広場や三世代ふれあい広場などのふれあいの機会が設けられています。

主な地域活動

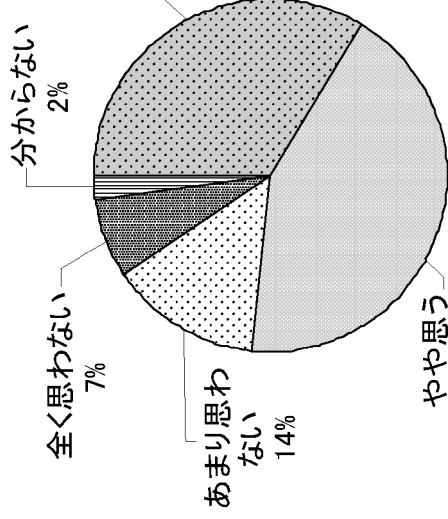
月	活動名	場所
5	通学路危険箇所調査 納涼の集い	
8	夏休みアニメビデオ大会 舎羅林里山ハイキング 納涼祭	
10	通学路の交通安全 大運動会	
11	グラウンドゴルフ大会 文化祭 ちびっこ広場	
12	三世代ふれあい広場	小学校
1	とんど祭り 作品展	

地域愛着

「愛着を持っていると思う」「やや愛着を持っていると思う」と答えた地域住民は、77%となっています。  
 地域に住む中学生は、川西市が「好き」「まあまあ好き」の回答は、89%となりました。

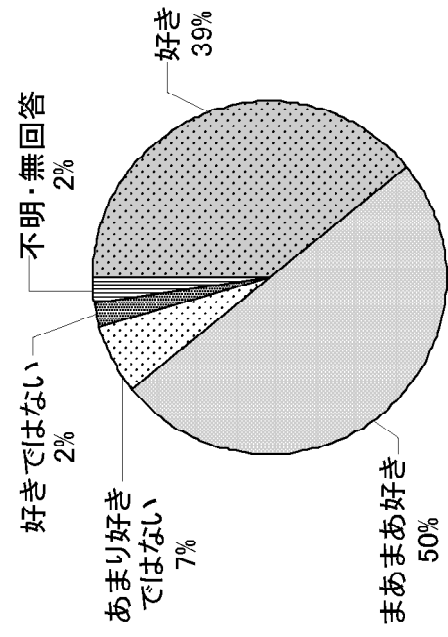
地域住民(N=90)

自分の住んでいる地域に愛着を持っていると思いますか。



地域の中学生(N=46)

あなたは、川西市が好きですか。

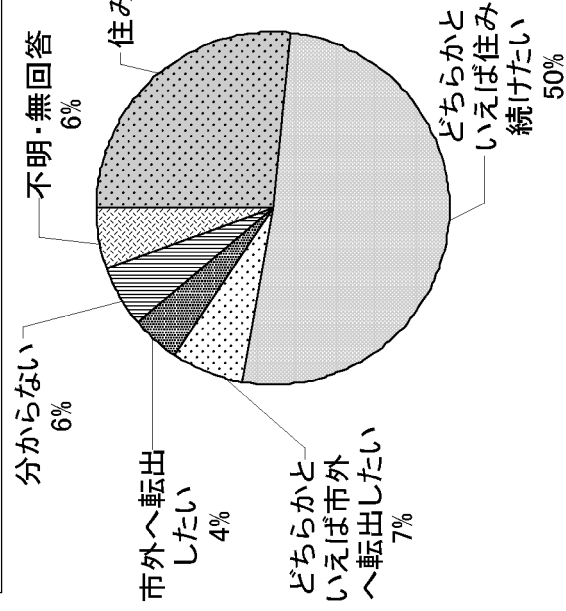


定住意向

「住み続けたい」「どちらかといえれば住み続けたい」と答えた地域住民は、77%となっています。  
 一方で、中学生では、39%となりました。

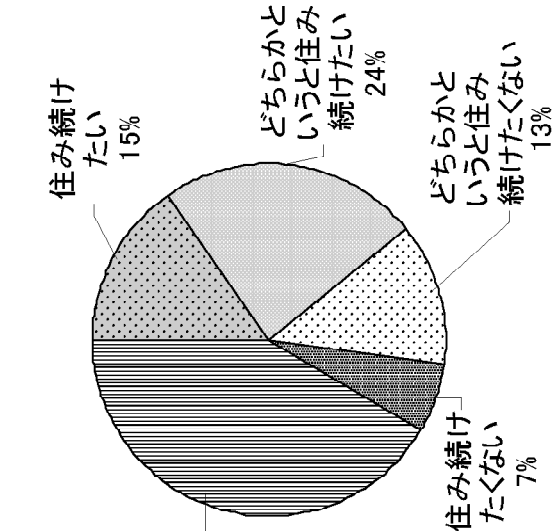
地域住民(N=90)

これからも川西市に住み続けたいと思いますか。



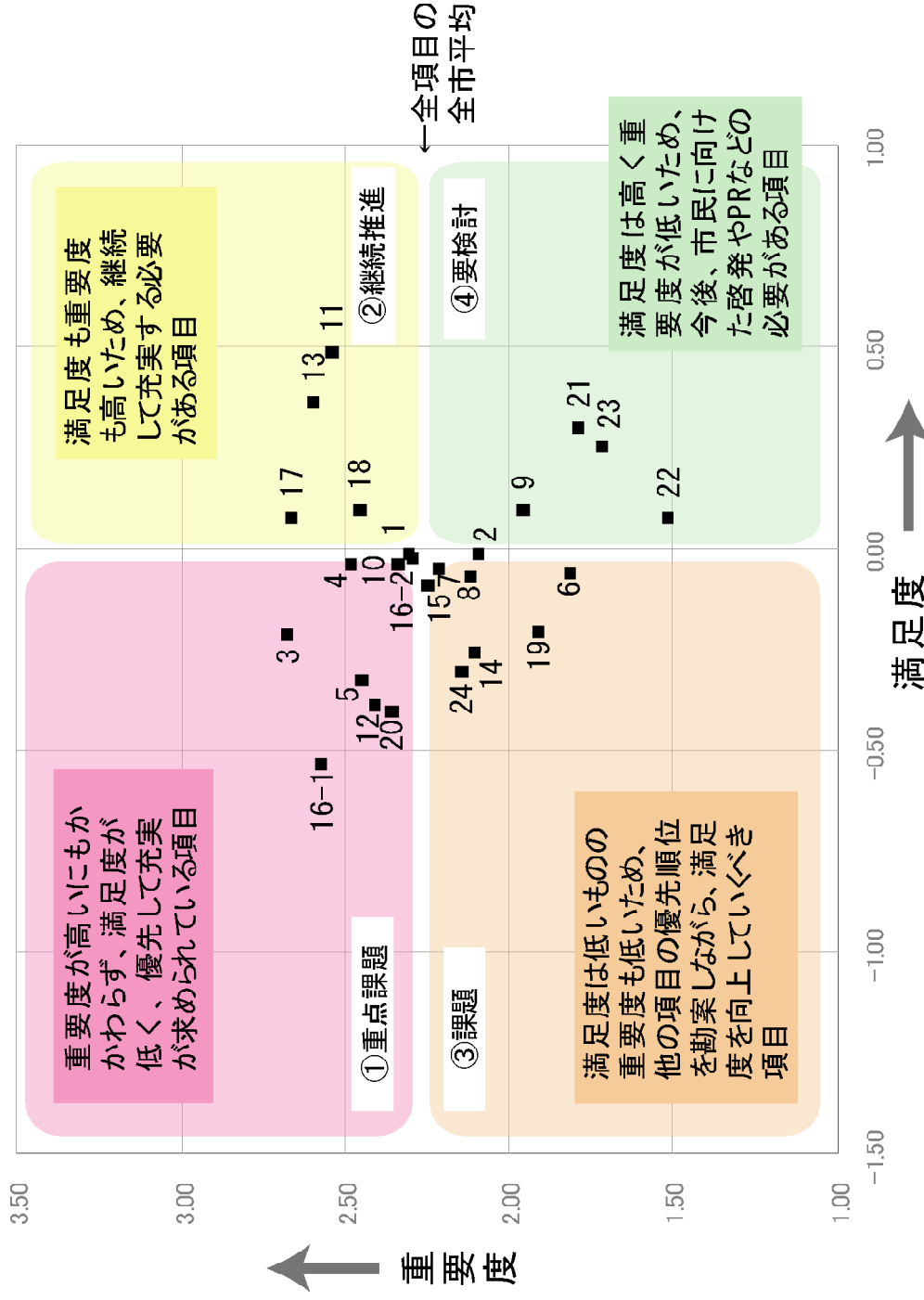
地域の中学生(N=46)

大人になっても川西市に住み続けたいですか。



暮らしの中の課題と重要度

重要な課題として、「高齢者の支援」「交通施設の整備」「障がい者の支援」が挙げられています。

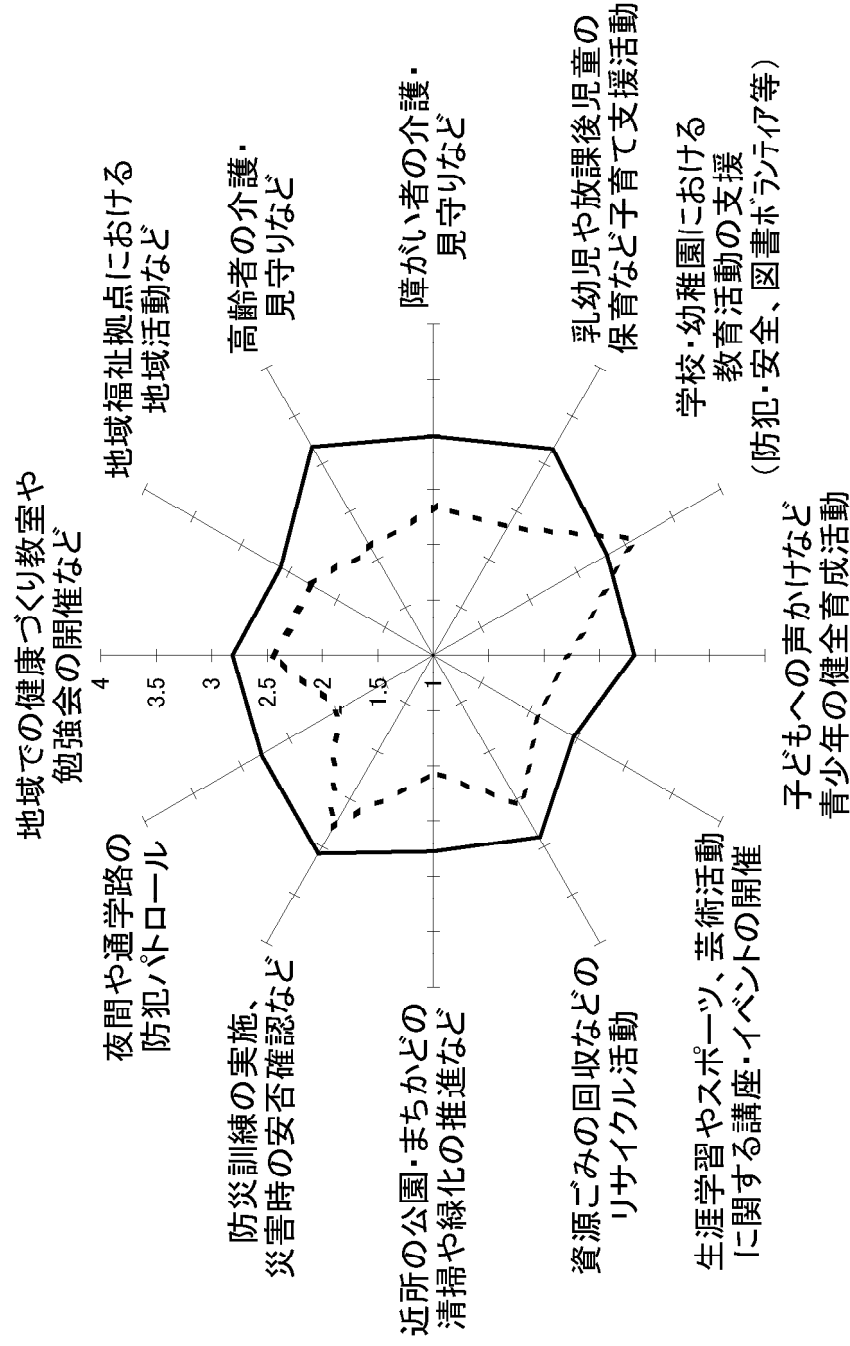


①重点課題	3.高齢者の支援 4.障がい者の支援 5.子育て支援 10.環境の保全 12.公園・みどりの整備 16-1.交通施設の整備 16-2.公共交通の利便性向上 20.労働環境の向上	②継続推進	1.健康づくりの支援 11.省資源・リサイクル 13.上水道の安定供給 17.防災力の向上 18.生活安全の推進
③課題	6.低所得者福祉 7.学校教育環境の整備 8.青少年の育成 14.都市計画の推進 15.市街地整備 19.産業の振興 24.効率的な行財政の運営	④要検討	2.地域福祉の推進 9.生涯学習・文化の振興 21.観光の振興 22.共生・共生のまちづくり 23.参画と協働のまちづくりの推進



取組みの重要度と、市民の意欲

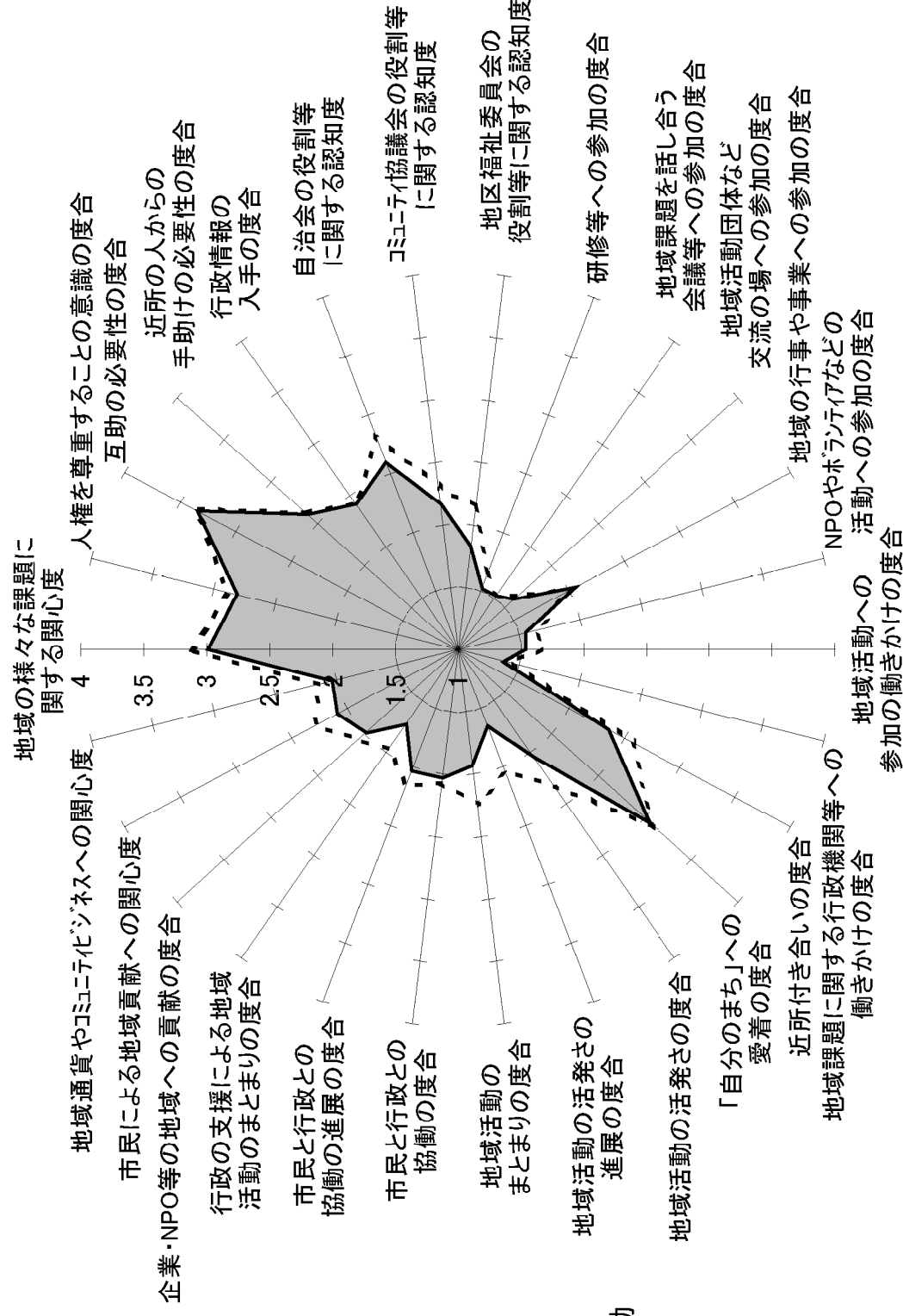
重要度が特に高いのは、「高齢者の介護・見守り」「乳幼児や放課後児童の保育など子育て支援活動」「防災訓練の実施、災害時の安否確認など」です。地域で担うべきと考えられているのは、「学校・幼稚園における教育活動の支援」「防災訓練の実施、災害時の安否確認など」「資源ごみの回収などのリサイクル活動」となっています。



□ 取組みの重要度 (大きい方が重要度が高い)  
 ■ 地域が担うべき取組み (大きい方が「市民が担うべき」)  
 ※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値

地域の力

特に数値が高いのは、「互助の必要性の度合い」「自分のまちへの愛着の度合い」「地域の様々な課題に関する関心度」です。



□ 地域  
 ■ 市  
 ※値は「わからない」および無回答を除く、小学校区別の平均値